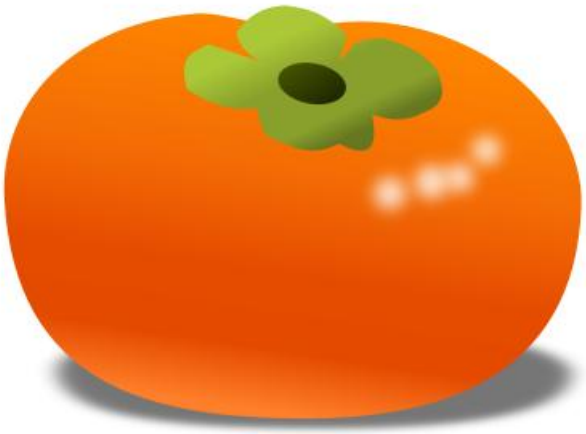
E24 26/11/9

# 柿のイラスト

柿のイラストを描いてみましょう。



## 1　柿の形状を描く

① 円/弧ツールを使って、楕円を描きます❶。

・ストロークは 1.0px（黒）に設定します。

・楕円をパスに変換します。（パス→オブジェクトをパスへ）

② ノードツールを使って柿の形に整えます❷。

③ 線形グラデーションをかけます。

・グラデーションツールを使って、下から上に向かって線形グラデーションをかけ、色フェーズを 3 個追加します。

・グラデーションの終端値と色フェーズに、次のとおり設定します❸。

❶ 最初の四角いハンドル　HSL[24,100,58,100]

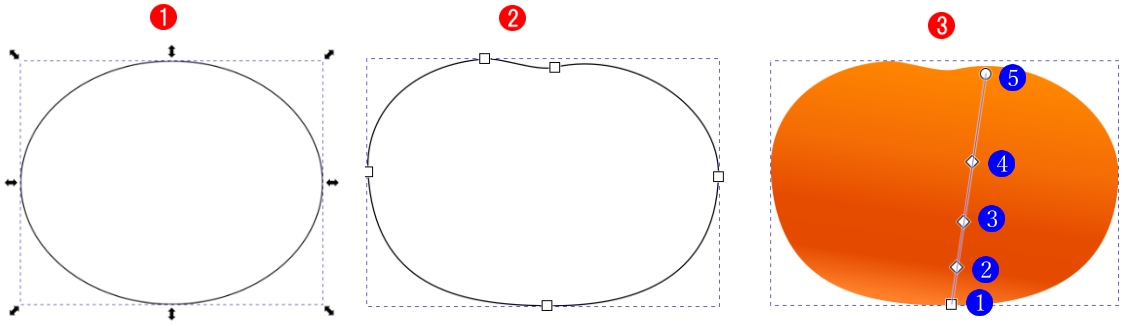
❷ 1 つ目の色フェーズ　HSL[1,87,46,100]

❸ 2 つ目の色フェーズ　HSL[20,100,45,100]

❹ 3 つ目の色フェーズ　HSL[26,96,49,100]

❺ 最後の丸いハンドル　HSL[32,100,50,100]

・ストロークを削除します。



2　柿のヘタを描く

①　ペンツールを使って、大雑把なヘタの図形を描きます❶。

・ストロークは 1.0px（黒）に設定します。

②　ノードツールを使ってヘタの形に整えます❷。

・ノードの種類は、最初はすべて「シャープ」になっていますが、必要に応じて他の種類に変えて適当な形に整形します。

③　線形グラデーションをかけます。

・グラデーションツールを使って、下から上に向かって線形グラデーションをかけ、色フェーズを３個追加します。

・グラデーションの終端値と色フェーズに、次のとおり設定します❸。

・グラデーションの終端値を、次のとおり設定します　。

❶　最初の四角いハンドル　HSL[72,57,30,100]

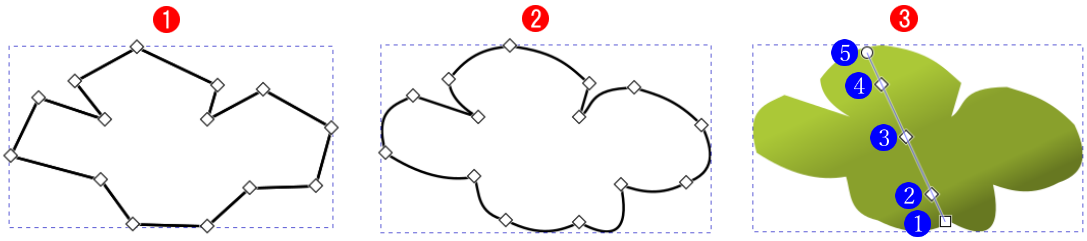
❷　１つ目の色フェーズ　HSL[72,57,40,100]

❸　２つ目の色フェーズ　HSL[72,57,40,100]

❹　３つ目の色フェーズ　HSL[72,57,50,100]

❺　最後の丸いハンドル　HSL[72,57,50,100]

・ストロークを削除します。




④　ヘタの中心部分を描きます。

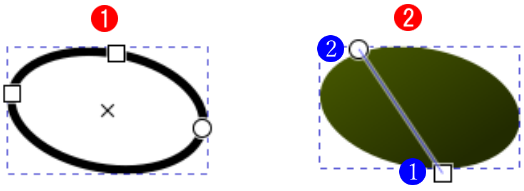
・円弧ツールとノードツールを使って、ヘタの中心部分の形を作成します❶。

・グラデーションツールを使って、下から上に向かって線形グラデーションをかけます。グラデーションの終端値に、次のとおり設定します❷。

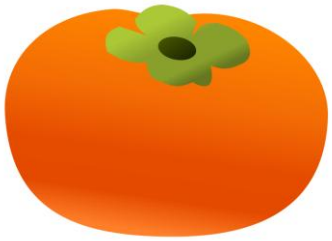
❶　四角いハンドル　HSL[73,100,8,100]

❷　丸いハンドル　HSL[72,100,17,100]

・ストロークを削除します。



⑤　柿にヘタの部分を合体します。

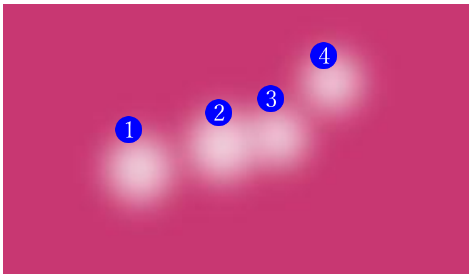


3　その他の陰影パーツの作成

(1) 柿に光の当たっている感じを出すための「ぼかしパーツ」を作成する

円弧ツールとノードツールを使って、次の４つの「ぼかしパーツ」を作成します。

※見えやすいように背景に紫色を敷いています。




❶ パーツ１　フィルの色：白　ぼかし：70.0%　不透明度：79.5%

❷ パーツ２　フィルの色：白　ぼかし：68.2%　不透明度：79.5%

❸ パーツ３　フィルの色：白　ぼかし：74.1%　不透明度：79.5%

❹ パーツ４　フィルの色：白　ぼかし：74.1%　不透明度：79.5%

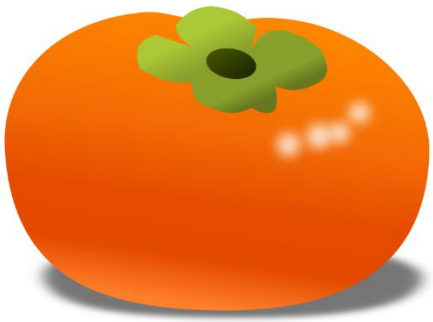
(2) 柿の下につける影を作成する

円弧ツールとノードツールを使って、柿の下の影のパーツを作成します。



フィルの色：HSL[0,0,0,54]　ぼかし：19.9%　不透明度：100.0%

4　すべてのパーツを合体する



これで、柿のイラストの完成です。